

「わたしを信じる者は、わたしの行うわざを行い、
また、それよりもさらに大きなわざを行います。
わたしが父のもとに行くからです。」

(ヨハネ14:10-17)

ハレルヤ！ 皆さん、いかがお過ごしですか。マガジン27号も出来上がりましたので、お届けします。昨年、白馬らのチャレンジや感動が満載です。「ナルニア国物語－カスピアン王子の角笛」もホームスクーラーの先輩でもある原作者C. S. ルイスに敬意を表して特集しています。この作品を通して、世界に福音がますます伝わるよう、お祈りください。東京での初の関東ミニ学芸会、とても祝福されて終わりました。その直前のいくつかのセミナーを含め、いろいろな方々と、直接、交わるときが与えられ、励まされました。皆さんへのますますの恵み、祈っています！

チア・にっぽん代表 稲葉 寛夫

希望の星

1月末、日本へと向かいました。まずは、今年のサマーキャンプのプロモーションビデオの編集でした。昨夏、LIT (リーダーズ イン トレーニング) のティーンエージャーたちが主にあって純粋に励んでくれた様子、チャーチ&ホームスクーラーの成長の様子ほか、記憶がリフレッシュされ、改めて感動しました。

いのちのことは社の社内礼拝の講師に3年ぶりぐらいに招いてもらいました。チャーチ&ホームスクーラーたちの成長は希望の光とのことでした。あと10年したら、チャーチ&ホームスクーラーや、その家族、教会が成長し、日本社会や教会に貢献し、牽引していく時代となりますね。とても楽しみです。

サタンに打ち勝つ権威

日本の希望となっているだけに、サタンも快く思っているはずがなく、チャーチ&ホームスクーラーへの霊的な戦いや攻撃も、激しいものもあるでしょう。現在、苦しみの中におられる方もいるでしょう。私たちが、さらに謙遜に、また困難に強くあれるように、様々な試練も許されるでしょう。でも、我らには、すべてに打ち勝つ権威が神様から与えられ、必要なことは、その真実に気づき、信じて立ち上がることだということを改めて思いました。

あるアメリカのホームスクーラーが話してくれました。「現代のクリスチャンは、神様がサタンに打ち勝つ権威をイエスに与え、私たちに与えていることを、気づかず、あるいは、サタンに惑わされ、誤った考えを持っているよ。自分たちがサタンにかなわない存在であると信じ込んでいる。そして霊的な戦いの前にびくびくして



「ナルニア国物語 第二章 カスピアン王子の角笛」
5月公開に向けて制作中！ みんなで祈ろう！

いるか、敗北感にさいなまれ、クリスチャンに与えられた権威も力も、希望も失っているよ。神様が私たちに、権威も武器も、何も与えていないかのごとく、誤解している。神様は、すでに、私たちに打ち勝つ権威も、武器も与えている。自分たちに必要なことは、みことばとその真実を信じて、立ち上がることだ！」

信じる人へのしるし

イエス様は、神ご自身である自分以上のわざを私たちが行えることを、はっきりと伝えています。そのために送られた御霊と共に、

「わたしが父におり、父がわたしにおられることを、

あなたは信じないのですか。……わたしを信じる者は、わたしの行うわざを行い、またそれよりもさらに大きなわざを行います。わたしが父のもとに行くからです。……父はもうひとりの助け主をあなたがたにお与えになります。その助け主がいつまでもあなたがたと、ともにおられるためにです。その方は、真理の御霊です。」(ヨハネ14:10-17)

そして、信じる私たちにできることをも、明確に教えています。

「全世界に出て行き、すべての造られた者に、福音を宣べ伝えなさい。…信じる人々には次のようなしるしが伴います。すなわち、わたしの名によって悪霊を追い出し、新しいことばを語り、蛇をもつかみ、たとい毒を飲んでも決して害を受けず、また、病人に手を置けば病人はいやされます。」(マルコ16:15-18)

NHKプレミア10の賛美歌

主にあって蒔かれた種は、無駄にならない、そのことを改めて思われる出来事がありました。

NHKプレミア10で、がんを患い声を失った世界的な韓国テノール歌手が、復活に取り組むドキュメンタリーがありました。冒頭、ドイツの自宅で、家族との食前の祈りで始まります。賛美歌と教会が軸となって何度も登場します。かつて彼の声に魅了された日本人音楽プロデューサーの助けの中、京大の老医師による回復手術を受けます。手術中、医師に「何か歌って」と促され、歌った歌は幼少の頃からなじんだ賛美歌でした。100年に一人出るか出ないかと言われた声を失った彼ですが、手術と奥さんとのボイストレーニングの中で、少しずつ回復していきます。その後、彼が、初めて人前で歌うことを選んだのは、ドイツで集う韓国人教会の礼拝での賛美でした。途中、声が出なくなり、うまく歌えなくなります。でも、涙の中で歌い続ける彼と共に、教会のみんなと一緒に歌って、彼も教会のみんなも涙くれます。後で、その様子をビデオで見る友、日本人音楽プロデューサーは、その賛美に感動します。以前、主役を演じた日本でのオペラ公演

の再演に彼をコーチとして招聘し、彼の復活を支援する仲間たちの前で歌わせ、勇気づけようと計画します。友の説得の中で、彼は心動かされます。オペラが終了し、お客さんが帰った後、公演を終えて客席についた仲間たちを前に、賛美歌「主の祈り」を独唱します。

彼は祖国、韓国に帰り、母教会を訪ねます。彼を幼少の時から知る牧師は言います。「病気をしたと聞いたよ。その苦労があるからこそ、人々に感動を与え、勇気を与える声が、新しく与えられてきているんだよ。」番組中、私は何度か、涙が出てきました。誰が制作したのかなど、エンドテロップに流れる制作の責任者であるプロデューサー名を見て、私はさらに驚きました。エンドテロップに登場した名前、Aプロデューサーは、私の同期で、結婚式に来てくれたりする中で、私の話す福音に何度か耳を傾けてくれた友でした。Aプロデューサーが、この20年あまり、どのような人生をたどったのかは知りません。でも彼が、こんな素晴らしい番組を制作してくれたことに、私は感謝し、主を讃えました。かつて分かち合った私の証しや福音が、どれだけ用いられたかはわかりません。でも主は、福音の種蒔くこと、そしてこのチャーチ&ホームスクーリングは、無駄にならないことを、もう一度教え、励ましてくれたような気がしました。

謙遜への大リーガー養成ギブス

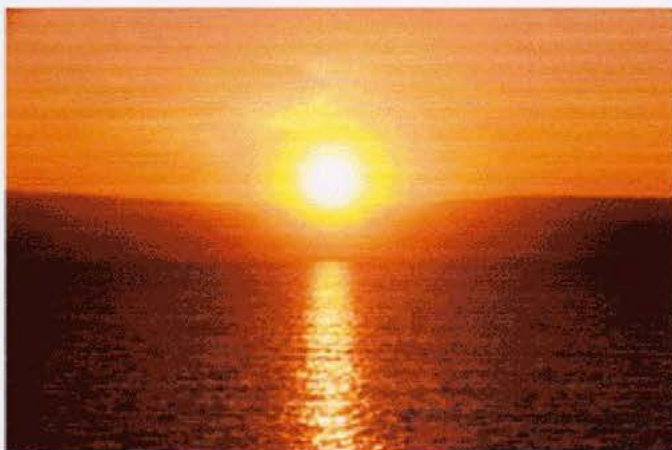
様々な困難に出会うことは、辛いことですね。でも、「宝の民」としてチャーチ&ホームスクーリングに選ばれた者にとっては、大リーガー養成ギブスですね。今までよりも深く大きな祝福を受け取るための準備トレーニングでしょう。その時はとても辛いですが、「すべて益と変えられていく」のでチャンスととらえていけるよう、皆で祈り合いたいです。そして、チャーチ&ホームスクーリングにとって、もっとも大切な原動力、謙遜に、悔い改め、主に一層より頼んで勝利する道へと、つなげていければと思います。

大局から目を離さず

—イエス様に仕えるように

私自身の歩みの中でも、最近、再確認させられるときがありました。ある友人が、「何かあれっと思うときでも、大局を見て動くこと、各論の誤解や何かの思惑への抗弁等はしないとの教訓を得た」と話してくれました。なるほどと思いました。イエス様は、黙すべきときは黙しました。永遠のいのちのあがないという、大局を見て、動きませんでした。日々、大局を見て、謙遜に反省すべきところは反省し、小事については、黙して委ねることは委ね、人々にイエス様に仕えるように、仕えていけるよう、成長できればと思いました。

何か、不条理と思えることがあってもがっかりせず



ガリラヤ湖の夜明け(舟日のイスラエル、ロケハンにて)



笑顔がいいネ！（関東ミニ学芸会にて）

に、前向きに。また、必要以上に、心をさいなもうとめがけてくるサタンには、上記のように、主の權威をもって打ち破り、立ち上がり、主に頼って、前進するということを教えられました。

神を恐れぬ知育は、悪魔の子を作る —ガリレオ・ガリレイ

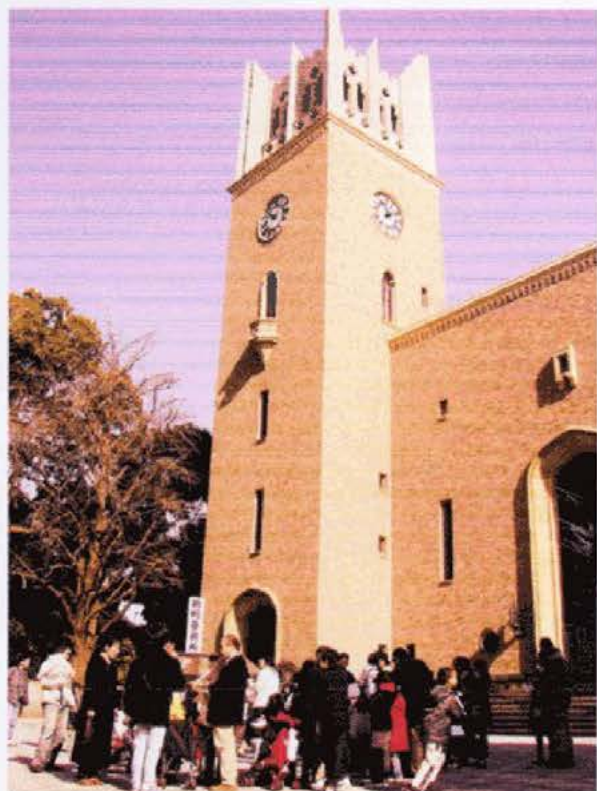
それでは、チャーチ&ホームスクーラーの大局とは何か。先週、チアを応援してくださる経営者、ミヨシ石鯨の三木晴雄社長を訪ねたとき、ガリレオ・ガリレイのことばを話してくれました。「神を恐れぬ知育は悪魔の子を作る」、このことばは、玉川大学のキャンパスにも石碑としてあるそうです。神を恐れ、全力で愛する教育、父母を敬い、家族が回復していく教育。魂を地獄ではなく天国に送る、キリストの弟子を育てていく大局を見て、永遠の価値を見て、キリストから目を離さないで、歩いていく。こうしたチャーチ&ホームスクーリングの大局を改めて思わされました。

真理が生み出す「自由」

神様は、多くの励ましを送ってくれます。宇都宮でのセミナーは、今回で8回目を数えることになりました。チャーチスクールを舞台に、毎回強調点としてリクエストされるのは、「ホームスクーリング・マインド—聖書が教える親の責任」「チャーチ&ホームスクーリングの恵み」についてです。もし、神様が導かれて、全員ホームスクーリングに導かれたら、それでいいとして展開し、40人あまりの生徒さんの中から、今年は3家族がホームスクーリングに踏み出します（2家族は複合型）。チャーチスクール全体としても、生徒数、卒業生数、受洗者数と結果的に増えています。ホームスクーリングに踏み出した家族のお母さん方は、スクールの先生たちでもあったので、組織的には大変なところもあったと思いますが、主は新しい先生を備え、

与えてくれました。スクールのビデオも、「ホームスクーリングの魅力は」と題し、スクールのプロモーションビデオというよりは、聖書と家族の視点を掘り下げていくビデオを制作、上映していました。

セミナー後の懇親会で、「なんか、とても自由な空気を感じました。もちろん、ノンクリスチャンや夫婦の一方がホームスクーリングで一致していない家庭をはじめ、チャーチスクールに主が召しておられる家族はそれがいいし、チャーチスクールでなければ、できないことや、そのように導かれている家庭もあるでしょう。チャーチスクール専門に導かれているスクールや状況もあるでしょう。スクールを大きくすることも、それが目的でなければ、結果的に規模が大きくなるのも祝福だと思います。ただ特に今日は、そうした形・スタイルや方法論のレベルにとらわれない、何か根本的な精神として、自由さを感じました。とにかく、形よりも本質、それぞれへの主の導きを良しとしていこう、という方向性をめざす空気を感じましたが、…。でも、経営のことやら、奉仕者のことやらいろいろあって、なかなか難しいことだと思うのですが、…」と話すと、先生方は「そうですか。その『自由』は、チアに流れている空気をいただいたものだと思います。ニューズレターとか読んでみると、毎回、流れていて、いつも励まされる聖書的な『自由』です」とのことでした。チアが心に刻んでいることは、ただ、主の導きを求め、主に従っていこう！ということですが、そのように話して下さって、とても励まされる思いでした。「あなたがたは真理を知り、真理はあなたがたを自由にします」（ヨハネ8：32）、その真実を、また一つ、



早稲田大学大隈講堂へ、約90名でフィールドトリップ！まあ、将来の選択肢の1つかな。

見させていただいた思いでした。

誰が誰だかわかるミニ集會も いいですね！

関東では初めての「ミニ学芸会&セミナー ベスト&ブライテスト」、会場の定員いっぱいの90名あまりの皆さんとすばらしいときを過ごせました。発表してくれた9家族の皆さん、すばらしかったの一言で、感動です。後ほど、その一部をビデオで紹介したいと思います。参加者全員のマイクで一言には、チャーチ&ホームスクーリングの広がりへ驚かされ、励まされました。小規模集會ならではの双方向で、誰が誰だかわかる感じもとても良かったです。早稲田大学大隈講堂へのフィールドトリップを経て午後、ディスカッション式のセミナーのときを持ちました。みな正直に心を割って、話し合う時が導かれました。

教会行事、完全参加、無欠席の中心選手！

詳しくは、後ほど紹介したいと思いますので、今回は一つだけ。あるお母さんの話しを紹介します。

「私は教会で理解されないけれど、皆さん、どうしましたか？」という質問に、参加したチャーチ&ホームスクーリング実践中のお母さんからの応答の一つです。

「我が家も最初、そうでした。特に、教会内で私がやっていた奉仕等、主との祈りの中で、退く選択の必要もあり、冷たい空気が流れました。でも、そのうち判明したのは、我が家の子どもたち、教会学校、教会行事、完全参加、無欠席の中心選手！になっていく姿でした。ホームスクーリングで時間の余裕もあり、また、交わりもほっし、そして、神様を第一にという方向性で進めているからです。だんだんと、そのことが理解されるようになってきました！」。まさにそのとおり！私のアメリカの母教会の牧師も、80年代は大反対！反社会的ではとの心配に加え、聖書に熱心な中心メンバーが、教会組織から取られていく...と不安や恐れをもったのだそうです。確かに一時的には、奉仕者不足の局面も生じます。でも、宣教師を送り出したり、枝教会を起こすようなもので、代替りの新しい人材を主が起こし、また、子どもたちは、先のお母さんの言う通り、教会行事の完全無欠の全参加選手になり、教会の展開を助けていきます。聖書に真剣に生きる姿は、教会全体に励ましとチャレンジの塩気の効いたスピリットをもたらし、そして、いつしか、教会全体の60%がホームスクーリング、役員については、80%がホームスクーリングとなり、教会全体を牽引していくことへとなりました。その牧師さん、今では、もちろん、ホームスクーリング大賛成、チアの皆さんのこともいつも祈りに覚えてくれています。ミニ集會



応援団も全員、「マイクで一言」しました！

では、別なホームスクーリング中のお母さん、「辛いときは、私にメールください！ 気持ちわかるから。そして、周りの皆さんには良き証しをしていきましょう！」。アーメンですね！！

ムービーガイド賞

ミニ学芸会の翌日、三つのミーティングを終えて、ロサンゼルスへと向かいました。家に寄ってタキシードに着替えて、クリスチャンのアカデミー賞と言われるムービーガイド授賞式へ向かいました。そこで20人あまりのプロデューサー、俳優さんたちにインタビューができ、霊的にもとても励まされることばをいただきました。今回は、字数の関係で省略ですが、いつか機会あるときに書ければと思います。

新しいのち！

最後に、我が家の奥さん、和紀子から、日本に「妊娠したみたい...」と電話をもらいました。ハレルヤ！ まもなく16歳の真祈史と11歳のエミリに続く、待望、12年ぶりとなる第三子です。一報があったとき、うれし涙がにじんでくると共に、以下の詩篇のことばを思いました。

「見よ。子どもたちは主の賜物、胎の実は報酬である。若い時の子らはまさに勇士の手にある矢のようだ。幸いなことよ。矢筒をその矢で満たしている人は、彼らは、門で敵と語る時にも、恥を見ることがない。」(127:3-5)

その後、名前とか考えているときに以下のみことばに励まされました。

「こわがることはない。ザカリヤ。あなたの願いが聞かれたのです。あなたの妻エリサベツは男の子を産み

ます。名をヨハネとつけなさい。その子はあなたにとって喜びとなり楽しみとなり、多くの人もその誕生を喜びます。彼は主の御前にすぐれた者となるからです。彼は、ぶどう酒も強い酒も飲まず、まだ母の胎内にいるときから聖霊に満たされ、そしてイスラエルの多くの子らを、彼らの神である主に立ち返らせます。彼こそ、エリヤの霊と力で主の前ぶれをし、父たちの心を子どもたちに向けさせ、逆らう者を義人の心に立ち戻らせ、こうして、整えられた民を主のために用意するのです。」(ルカ1:13-17)

そうか、と励まされました。でも、ザカリヤは信じなかったのです、怒られます。

「これらのことが起こる日までは、あなたは、ものが言えず、話せなくなります。私のことばを信じなかったからです。私のことばは、その時が来れば実現します。」(同1:20)

だから、信じようと思いました。この10月の出産時には、和紀子も44才。ミニ学会の朝は、出血が激しく、翌日、病院に行くに連絡あり、皆さんに祈ってもらいました。電話した病院は3つとも予約で満杯で、和紀子は自宅で様子を見ていたそうです。私がロサンゼルスに着いたときは、出血も収まり、少しほっとした様子でした。皆さんの祈りに感謝です。生まれたら奇蹟という感じですが、健康で強く、主と人を愛し、愛される主の戦士、誕生できるよう、お祈りください。



和紀子が見つけた虹 ロサンゼルス我が家から

(1月ニュースレターより)

ホームスクーリングも、チャーチスクールも、週2時間からのチャーチ&ホームスクーリングの皆さんも！ 悪しき者たちに対する、主の権威をいただき、たとえ今、苦難が許されても、喜びの中でも、とにかく主にあって圧倒的な勝利者の皆さん！ また、まだイエス様を信じておられなくても、今後、主の権威と圧倒的な勝利をもらえる同志の皆さん、心からますますの祝福を祈っています。

主にあって、立ち上がり、苦難の中にも、喜びの中にも、いずれにせよ、主により頼む圧倒的な勝利を現実に重ね、真理の自由の中を、一緒に歩いていきましょう！

感謝しつつ

稲葉 寛夫

全米の教育セミナーの第一人者、いよいよ来日です。

テッド トリップ博士のチア・コンベンション講演予定 速報！



羊飼いのように子どものこころを養い育てる！子育てセミナー
(Shepherding The Child's Heart Parenting Seminar)

1. 子どもたちを生かす教育指針への招待 - 申命記6章
The Call to Formative Instruction- Deuteronomy
2. 子どもたちに栄光に輝く神のビジョンを与える - 詩篇 145篇
Giving Children a Vision for the Glory of God - Psalm 145
3. 子どもたちに権威への従順について理解を与える - エペソ 6章
Giving Children an Understanding of Authority - Ephesians 6
4. 子どもたちに自分の心について理解を与える - 箴言 4章23節
Giving Children an Understanding of the Heart- Proverbs 4:23
5. 矯正的なしつけについて-スパンク、蒔くことと刈り取ることとコミュニケーション
Overview of Corrective Discipline: Spanking, Sowing & Reaping, & Communication

「聖書が教える親と子の
コミュニケーション」

来日記念特価

1680円を1000円！

(5月31日まで)

<読んでから聞くか、
聞いてから読むか？>
<もう一度、読み直して
みませんか？>
<プレゼントして、コンベンションに
一緒に参加という道もあり：-)>

チア・コンベンション08

チャーチ&ホームスクーリング情報の決定版！
30人の講師陣、約80講演の大型企画！
昨年参加者、約1,300名（関西・東京・福岡）
どなたでもお気軽にご参加下さい！

★関西地区

- ・日時 5月23（金）-24日（土）
- ・場所 生駒聖書学院
- ・交通 近鉄「生駒駅」よりタクシーで8分

★関東地区

- ・日時 5月29（金）-30日（土）
- ・場所 国立オリンピック記念
青少年総合センター
- ・交通 小田急線「参宮橋駅」（新宿駅から3駅）
から徒歩約7分



コンベンション07&08情報ビデオ、
ホームページにアップしています。
www.cheajapan.comへどうぞ！

主講師

『聖書が教える親と子のコミュニケーション』著者
テッド・トリップ博士

（東京・大阪）

『聖書が教える親と子のコミュニケーション』著者。本書は、教育、親子のコミュニケーションに関するベストセラーとして、全米、世界で広く用いられている。同氏は20年以上にわたって、牧師、カウンセラー、チャーチスクール校長、理事、そして父親として、多くの家族に価値ある助けを与えてきた。



◆大好評のLIT

（リーダーズ・イン・トレーニング）
<13~20歳>

大好評のティーン向け弟子訓練コースも大募集！キリストの弟子として、子どもたちを助けていく訓練を受けます。（定員あり、現在受付中！）



★早期申し込みの皆様へのお得なプレゼント！★

4月30日までにお申し込み&お振込がお済みの、大人の方全員に、
聖書7、聖書10、聖書11（各生徒用）、DVD「全力で神を愛する」
のいずれか1つをプレゼントします。

チア・コンベンション 関西宿泊情報!

< 関西地区 >

「アイ・アイ・ランド」

(大阪府四条畷市逢坂458、会場まで車で約15分)
近鉄奈良線、近鉄大阪線「生駒駅」からタクシーで約15分。

◎料金 (お一人様1泊2食つき、全部屋同額)

通常、各部屋約1万2千円～約2万4千円が、
グループバック料金で一律、

特価: 木曜日8、400円、金曜日9、000円! (中学生以上)
(夕食はシェフ自慢のコース料理付!)

※小学生は大人の1、600円引き (お子様用食事付き)。

幼児は布団が必要な場合、布団代として4、200円。
食事については個別に対応。

◎客室情報

- ・スタンダードツイン 定員2名 (4室)
- ・リゾートツイン 定員2～3名 (3室)
- ・コテージ 定員4名～5名 (6室)
- ・グループルーム (2つの和室とリビング) 定員6～8名 (4室)

◎お問い合わせ・お申し込み

チア・にっぽん事務局まで (TEL 03-5155-9212、
FAX 03-5155-9213)

◎受付締め切り日

4月28日 (月)

・・・・・・・・・・以下は各自でお申し込み下さい・・・・・・・・・・

「生駒山麓ふれあいセンター」

(TEL 0743-73-8880 FAX 0743-73-8883)

生駒駅より車で約16分、会場まで車で10分

◎料金等

- ・和室5人まで合計11、000円、10人まで合計22、000円
- ・洋室16人まで (2段ベッド) 1人あたり1、600円
(食事、入浴は別会計。素泊まりは受け付けていないので、
必ず1回は食事をするという条件あり。朝食710円～、
夕食1、520円～。入浴料は、大人1回300円、
小人1回150円)

◎予約受付期間

使用月日の3カ月前から (生駒市民は4カ月前から)、1週間前まで。
現在受付中。(電話予約の場合、後日、申請書の提出が必要)

「スーパーホテル奈良」(TEL 0742-35-9000)

近鉄新大宮駅から徒歩1分 (会場まで車と電車で30分)

- ◎料金 ・シングル 4、980円～
- ・2名1室 6、980円～

「ピープルズイン花小路」(TEL 0742-26-2646)

- ◎料金 (和室もあり) ・シングル 6、825円
- ・ツイン 13、650円
- ・トリプル 18、900円



白馬セミナー2007 アンケート (Part3)

・ここでは模範となって生活している人を実際に見ることができるから、すごくありがたいことだと思う。独立し、一応ホームスクーリングは卒業した私が変わらず当たり前のようにまた白馬行きを申し込んでいることに気づいて驚いた。この集まりは単にホームスクールだけにとどまっていな。ここに来ると神さまが現実に、しかも各地で働いているのを実際に見ることができる。もっともっと神さまに近づきたい。

ハリスファミリーを見られて、会えてうれしかった！ 日本の、いわゆるふつうの家族が神さまにつながって、戦っているのを見てほんとにほんとに神さまはこの私にも出会って、栄光を表してくださるんだ！ と思ってすごく嬉しかった。(長野 長瀬真理子)

・私の重荷はチャーチスクールのスタッフにある一方で、自分の子供はホームスクーリングさせたい思いがあり、クラスの子たちの親御さんにはもっと心をスクールに、お子さんに置いて欲しいし、チャーチVSホームのように思えて長くつらかったのですが、方法は判りませんがスッキリしました。必ず主の知恵が与えられると信じます。ありがとうございます！ 森脇さんの分科会がとてすばらしかったです。今回お話を聞けなかった方にもお渡しして分かち合いたいと思います。(神奈川 野原えみ)

・毎年、白馬へ来ることが年間行事の一つになりました。ここでしかお会いすることのできない方々も、年に数回お会いする方々も、神さまの豊かなご計画の中で成長させていただいていることを強く確信します。ホームスクーリングとの出会い、とても愛しく、あたたかく、嬉しいです。今年は主人が隣に座ってくれています。ありがとうございます。神の家族、ハレルヤ！

ホームスクーリングをしていく中で、直面している問題、また、これから直面するであろう出来事に、本質的なところから考えることができ、方向を示してくださるような内容ばかりでした。ありがとうございます。(大阪 橋本真寿美)

・ホームスクーリング・チャーチスクール以前に自分の信仰のあり方、子育てに対してショックと新たな決心となりました。分科会は行きたいところが重なり、少し残念でしたが、CDで補えるので助かります。教材があり、Very Goodです。書籍マガジンも安く嬉しいです。(兵庫 西尾絹子)

・4回目の参加です。今年は初めて主人が参加でき、家族6人がそれぞれに主に触れさせていただきました。



今まで主に従順できなかったことへの悔い改めの4年間の歩みを振り返ってみると、私がどのように浮き沈みしていても主の愛とご計画が変わらなかったことがわかります。これは本当に家族の回復であることを今実感しています。

青木先生の話で「子育てに成功した人」での『ダニエルを育てた人』の一節に涙が止まりませんでした。(長野 小林幸子)

・今年はいたいと主に願ったら、お金と時間が与えられました。毎回心にぐさぐさと御言葉が刺さります。(東京 桐藤真也)

・白馬セミナーに初めて参加しました。楽しんでいる子供たちを見て、私もホームスクーリングをしたかったなあと思いました。神さまを愛し従う姿を学ぶことができました(兄弟夫婦がホームスクーリングを考えていて、一緒に来ました)。自分を見つめなおすことができました。(匿名)

・毎年心を尽くして参加者のためにご奉仕下さり、チアのスタッフ・チルミニのスタッフの方、LITの方々、ホテルの方々、また講師の方々に感謝します。桐藤さん・松岡さんの分科会がとてもよかったです。励まされました。白馬セミナーは見逃せませんね。今年で3回目になりますが、子供の数がすごい増えて来年のチルミニ賛美はどうなるのでしょうか。期待しつつ、楽しみにしています。(埼玉 片岡郁子)

・3日間本当に恵まれました。今回は2回目の参加で昨年より少し慣れたかな？ 雪景色に感動。映画「新ジーズ」のプレビス映像がすごくよかった。あの短い映像でも十分に福音が伝わって来ました。一日も早く完成することを期待しています。また、ハリス一家の講演はすばらしかった。私たちホームスクーラーの手本としてふさわしいファミリーだと思います。最後に見せたソノさ

んの涙のメッセージ、本当に感動し私も涙が出そうになりました。(東京 渡邊孝至)

・ホームスクールをしてきた中で気づいた事、疑問に思ったことについて、これで(この方針)で良いのだと、確認することがたくさんありました。本質重視のチアらしい企画で大満足。必要な学び、全て満たされました。本当にありがとうございました。(埼玉 小西辰則・智恵美)

・2日目の晩に、稲葉さんが子供達にチャレンジして下さったのは、とても感謝なことだったと思います。「新ジーザス」のプレビスを見ていて、3年間、バプテスマのヨハネがイエス様が来られる準備をしたように、私達クリスチャンが備えをしなさいと言われた気がしました。子供達の教育に新たな視点が与えられ、来られて本当に良かったです。(匿名)



・大変励まされました。特に若いアレックスさんとブレット・ハリスさんの2人の立派なお姿に感銘を受けました。フィリップさんの実演付きの懲らしめについてのお話からは多くのことを学ばせていただきました。(埼玉 高橋恵一郎・可奈絵)

・一年に一度、自分のしている方向性の正しさを確認できる時なので、今回も本当に感謝でした。普段できない本音の話も充分に通じ合い、裁かれない場所であることもまた、リラックスしていただける理由の一つです。一昨年から、セミナーは主人に任せて、私はもっばらチルミニで楽しんでいます。(愛知 森山有佳子)

・昨年に続き、ハリスファミリーの素晴らしい証と命を懸けて主の弟子を訓練されておられる多くのご家族との再会を通じ、多くの勇気と主の栄光を頂きました。毎年一歩一歩ですが、夫に与えられている妻に対する責任、

子供、家族に対する父親の責任を学び、成長させて頂ける数々の企画、講師の皆さんに感謝しかありません。独身の時に、多くの大切な事が学べ、準備できる事が大きな喜びです。(東京 藤井一朗)

・今年2度目の参加でしたが、私たち親も子どもたちもとても楽しく、充実したひとときでした。帰りの車の中では「白馬、終わったね。あつという間だったね」と寂しいのと、次の週から「またホームスクール始めていこう!」という新たな思い。たくさんの恵みと励ましを受けて帰ってくる事ができました。白馬セミナーはまさに天国の前味を味わえるところ。

講演では、今年のハリス家の子どもたちに実際に会ってビックリ!! 聖書を土台とした教育の素晴らしさ、家族の美しい絆。本当に生きた証とホームスクーリングの実を、この目で確かに見ることができました。(東京 堀井卓・ユリ)

・チア・につぼんの働きが主の御旨による御業であることがわかりました。主がしなさいと言われたことへの応答として、私は今できる小さな一歩を踏み出すことを献げたいです。(愛知 中村澄子)

・今年で2回目です。4月からホームスクール始めました。喜びの中にも試行錯誤で、迷いや疑問に目標を見失いそうになったり、最初の元気が勢いをなくしようになってきていましたが、基調講演や分科会の教えや励ましを通して、「なぜ、何のためにホームスクールなのか」を繰り返し思い起こさせていただき、大変励まされました。具体的な知恵や方法のヒントも多くいただいたと思います。これをぜひ実行していきたいです。(埼玉 スミスとも子)

・本当に感謝でした。素晴らしい先生方、そして同じメンバーの方々との交わり、神様からの雪のプレゼント。本当に神様ありがとうございます。(愛知 柴田明美)

・若いアレックス&ブレットがとても柔軟な考え方(主にある)で、この世から自由に生きている姿に感銘を受けました。(匿名)

<子どもアンケート>

・ご飯がおいしかった。遊んで楽しかった。お風呂が気持ちよかった。プチ運動会でマクラ大会とか綱引きがおもしろかった。(匿名)

・今回もLITをやらせてもらいました。でも、仙台(サマーキャンプ)の時より、仕事が少なく、どちらかという、小さな子に振り回されている方が多かったかな…(笑)。でも、小さい子に振り回されるのも、とっても楽しかった!! 神様に感謝します!! (東京 渡邊由佳)

第3回 チア・にっぽん杯 読書感想文大会

作品大募集!



良書を読むこと、書くことは、神様の栄光を現す力になります。大好評の読書感想文大会。今年も作品を大募集します。皆様のご応募、心よりお待ちしております!

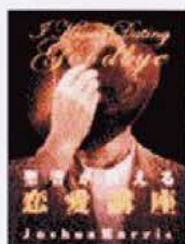
◆対象

小学生の部 400~1600字程度 中学生の部 800~2000字程度 一般の部 800~2000字程度

◆締め切り 2008年3月31日

◆表彰式 2008年5月 チア・コンベンション

◆送り先 〒169-0051 東京都新宿区西早稲田2-17-32-201
チア・にっぽん事務局 「読書感想文係」



◆課題図書

◎恋愛と結婚シリーズ

『聖書が教える恋愛講座』、『聖書が教える結婚講座』、『誘惑に負けないために』

◎夫婦のきずなシリーズ

『夫婦のきずなを強めるために』、『神のこころにかなう妻』

◎心に残る名作シリーズ

『花かご - 敬虔と真理の勝利』、『いばらの生け垣』、『殉教』、『ヤムイモの問題』、『毛皮と約束』、『エイミーの台湾日記』、『脱出』

◎教育の名著シリーズ

『キレル子どもたち』、『神の知恵と親の情熱』、『聖書が教える親と子のコミュニケーション』

読書感想文 課題図書のご紹介

『毛皮とやくそく』 ナンシー・ラウル著

ウィリーが窓を開け忘れたために、雨にぬれてしまった1冊の聖書。それを弁償することを約束したウィリーは、果たしてどうするのか？ 約束を守ることの大切さを教える書。

『花かご -敬虔と真理の勝利』

マーク・ハンビー著

神を愛し、美しい自然に神の教えを見出して生きる敬虔な親子が、ねたみと偽証によって裁判にかけられる。そのような悩みの中で、神に信頼し続けたふたりに、とうとう神の義と真実が現される。まっすぐに生きることの価値と、どこまでも誠実な神の素晴らしさをはっきりと示す書。

『いばらの生け垣』 マーク・ハンビー編

22歳で急逝したジョン・キャロルの聖書に遺されていた手記。2世紀にわたって欧米で読み継がれ、人々の心に刻まれて来た名著。

『殉教 -信仰の圧倒的な勝利』

スコット・アンダーソン、ダン・クルーパー著

神への信仰のゆえに苦難を受け、遂には殉教死をも経験した信仰者たちの歩みをひも解きながら、なぜ神はクリスチャンに苦しみを許すのかを考える。

『聖書が教える恋愛講座』 ジョシュア・ハリス著

恋愛と結婚について、全米で大きな議論を巻き起こし、ミリオンセラーとなった第1作。著者が21歳にして「もう恋愛はしない」と語った真意とは何か。

『聖書が教える結婚講座』 ジョシュア・ハリス著

21歳で「もうデートはしない」と決意した著者に気になる女性が現れた！ 神と、周りのクリスチャンたちに見守られながら、コートシップの期間を過ごし、結婚に向かって進んで行く著者の歩みを振り返る。

『誘惑に負けないために』

ジョシュア・ハリス著

人間関係を破壊し、幸せと聖なる情熱を奪う情欲に敗北し、罪責感と恥にまみれた堂々めぐりに留まる必要はない。純潔の素晴らしさと幸せを得るため、神の恵みを中心とした実践的な方法により、祝福に満ちた旅に踏み出すよう、読者を導く。



『夫婦のきずなを強めるために』

ウェイン・マック著

向上か、悪化か。今、どちらの言葉があなたの結婚に当てはまっていようと、さらに良くできる方法があります。なぜなら、神は結婚を、一致と力が与えられる素晴らしい関係としてデザインされたからです。



『神のこころにかなう妻』

エリザベス・ジョージ著

ベストセラー作家が、良い夫婦関係を保つために、聖書が本当は何と言っているのかを明らかにしています。



『キレル子どもたち』 ルー・プリオロ著

キレル子どもたちの問題の根本はどこにあるのか。現代の多くの親が直面している問題を聖書から鋭く解き明かす。



『神の知恵と親の情熱』 ルー・プリオロ著

日々の生活の中で、聖書を通し熱心に子どもを教えていく時、子どもはキリストに似た者へと実際に変わり始めていく。聖書を通してどのように子どもを教え、矯正と訓練を与えていくか分かりやすく教える。

『聖書が教える親と子のコミュニケーション』

テッド・トリップ著

子どもが幼児から児童、十代へと成長するのに合わせて親が持つべき子育ての目標について分かりやすく述べた、すべての親必読の書。



『母なるあなたへ』

ビッキー・ファリス、ジェイミー・ファリス・メツガー共著

10人の子の母として、すさまじい忙しさの中でのホームスクーリングの日々、神との時間をどう増やすかが分かり、神への信仰が強まってくる。すべての女性、男性への祝福のドキュメンタリー。



『社会性のワナ』 リック・ボイヤー著

ホームスクーリングは14人の子どもたち全員を、家庭で教育し、明るく健全な社会性を持つ、キリストの弟子へと育て上げた、著者の教育の秘訣を紹介。

※他に、『エイミーの台湾日記』、『脱出』、『ヤムイモのものだい』もあります。

受賞作品より

チア・にっぼん最優秀賞（大人の部）

脱出を読んで

渡邊 孝至（東京）



我が家では2人の子供がチャーチ&ホームスクールをしています。ある日、子供達が使用している教材が気に入り本棚を見ました。

数多く有る教材の中、ヤムイモのもんだい、毛皮の約束他の副読本に目が止まり、中でも脱出と言う題名に心惹かれ、思わずこの本を手にしていました。対象年齢5才からと言うわりには何と重い題名なのでしょう。他の副読本にはない魅力を感じ、気がつくこの本を読み始めていました。

「本の楽しさと宣教への思いを与えてくれた父と母に捧げます。」これは、この本の冒頭に書かれた言葉で、この言葉によって私はこの本を最後まで読むことになり、この言葉が私に語りかけ、考えさせられることとなりました。

読み始めは本当にごく普通のクリスチャンファミリーの日常の風景が書かれているようで、やはり5才児から読む本だから、こんなもんかなあと先へ進みました。主人公チャーリー、妹キアリー、チャーリーの友人ワンダロ、父、母、町の生活、学校風景、国のどこかで内戦が続くクリスチャン家庭のある一日、その中、チャーリーがひろった一つのビーズ、おそらくがらくた同然のものなのでしょう。でも彼にとっては宝物、私の子供時代にもそういう宝物がありました。私の子供も同じです。今の私にはゴミのように見えても、子供にとってはまばゆいばかりの宝物なのです。今の私にはそれが宝物に見えることはありません……。チャーリーのお父さんは、このビーズをチャーリーに見せられ、「いいもの見つけたな、大切な箱にしまっておかないとな。」とチャーリーに言葉をかけています。はがしてこの時、同じような言葉をかけることが私に出来るか、おそらく出来なかったでしょう。昔私は子供達がひろって来た石や貝をゴミあつかいした事がありました。今思うと、本当に罪な事をしてたと反省させられました。

さて、話は一本の電話によって動きはじめ、チャーリーの身に大きな忘れることの出来ない冒険がおとずれるのです。実は、普通のクリスチャンファミリーの日常風景などではなく、宣教師を父にもつ家庭の、戦いの物語だったのです。

私は2人の子供の父親として、この物語を読み進めていく中でチャーリーの父の行った行動に疑問を感じた所がありました。それは、宣教師である彼らがこの町から脱出しようと、一度は車で逃げたが、忘れてきた重要書類を取りに戻った時、どうしてチャーリーを連れて行ったのか？ 当然町に戻る事が危険を伴うことくらいわかっているはず。なぜそんな所に子供を連れていくのか私には理解出来ませんでした。思った通りチャーリーの

父はスパイ容疑でつかまってしまい、チャーリーは一人残され、彼も危険にさらされてしまうのです。私はチャーリーの父の行ったこの行動が納得出来ませんでした。

一人残されたチャーリー、父の安否を心配しながら時間が過ぎて行く、この時チャーリーを励まし、助けてくれたのが友人ワンダロと彼の両親です。この時のチャーリーにとって、彼らの存在がどんなにか救いになったことでしょう。結局チャーリーの父はスパイ容疑で処刑されることとなり、ワンダロの父のたてた作戦により、チャーリーの父の救出作戦がスタートする。ここまでくると私は物語がおもしろくなり、物語の外からチャーリーの父の安否を心配するようになりました。

救出作戦はみごとに成功し、チャーリーの父は無事救出され、チャーリーのもとへ……。

私はこの物語を読み終えた時、なんとも言えない感動と、冒頭の言葉の意味、物語中に感じた疑問がわかったような気がしました。

もしチャーリーがビーズをひろっていなかったら、もしチャーリーがビーズを父親に見せていなかったら、もしチャーリーの父がビーズに対して温かい言葉をかけていなかったら、もしチャーリーの父が熱心に宣教をしていなかったら……。もし、チャーリーの家族が創造主である神を信頼していなかったら、チャーリーの父の救出は成功していなかったでしょう。いや、神を信頼し続けていたからこそ、全てが備えられたのです。まさしく、マイナスはプラスに転ずるですね……。

物語の最後にワンダロの父が行った言葉に私は心打たれ、これによって、冒頭の言葉が有ると思えました。

「いつかまた戻っておいで、創造主を必要としている人がここにはたくさんいるからね。そしてチャーリーはその人たちに創造主のことを伝えることができるんだよ。」この言葉が、チャーリーと言う宣教師を生むことになったのでしょうか。きっとチャーリーの父も、こうなるとわかっていて、チャーリーをこの危険な冒険につれて来たのですね。

今思うとこの物語は、最初から最後まで、神への祈りが有り、文中に有る詩篇91篇を通し、聖書の御言葉への信頼も有るので、結果が悪い方向に向かうはずありませんね。

私はこの本を通して、チャーリーの父親のように、子供に対して神様からの預かり者として、しっかり育てているか、一人の人として見ているか考えさせられました。父なる神に私達が温かく見守られ育てていただいているにもかかわらず、私は子供に対しそのようには出来ていませんでした。これから悔い改めたいと思います。

関西ミニ学芸会 & チャーチ&ホームスクーリングセミナー

ほのぼのした関西ミニ学芸会の季節がやって来た！
 今年は何が出るかお楽しみ！
 ざっくばらんなセミナーも希望と力があふれ出ます！

●日時：4月1日（火）

- ・午前10:30～ ミニ学芸会（各持ち時間3分）
 応援参加（近況報告1分）
- ・午後1時～ チャーチ&ホームスクーリング
 セミナー（稲葉寛夫）
 &チルミニ（夏みかん先生ら）

●場所：主イエスキリスト教会

（大阪市北区菅原町3-6、TEL 06-6365-7932）

●持ち物：昼食、飲み物ほか

- チルミニ：関東大会では好評だった夏みかん先生ら、
 大阪ではどうかな……？



関西地区ミニ集会 参加&チルミニボランティア申込書

代表者ご氏名（フリガナ）	お電話	（携帯）
ご住所 〒		
◇参加者人数 （ ）名	◇参加者ご氏名&ふりがな&年令	
(男・女 歳) (男・女 歳) (男・女 歳)		
(男・女 歳) (男・女 歳) (男・女 歳)		
◇チルミニボランティア可能 () () ()		

関西地区 ミニ学芸会 申込書

人数 ()名 題名 ()		
出演者名 () () ()		
() () ()		

ボイス&メール

「ベスト&ブライテスト」ミニ学会、出演した一人一人の子供達が本当に輝いていました。娘たちも暗唱聖句を発表することができ、「ピアノの発表会の時より緊張した」「みーちゃん（4歳）が言えてババもママもビックリした？」とそれぞれ嬉しそうでした。大きな自信になった様です。昼食時には夫が他のHS家族の旦那様方と良い交わりができたことも感謝です。5人家族全員で同じ場において感動を味わうことができ、とても素晴らしい1日でした。早稲田大学へのフィールドトリップでLTの年上のお姉さんと仲良くしてもらった7歳の娘、大変喜んでおりました。再会を楽しみに、日々主に信頼して歩んで参ります。
神奈川 高倉幸子

今回、関東地区ミニ集會に参加して、チャーチ&ホームスクーリングをしている家族の方々のなまの声をたくさん、聞くことができました。ありがとうございました。このような企画を設けて頂いていること感謝です。

チアの皆さんがそれぞれの御家庭の状況によく耳を傾けて下さり、小さな子供さんをお連れしている方々をフォローされて、また、夏みかん先生や美穂ちゃん先生らにチルミニをして頂いたことなど、温かな雰囲気の中で会がすすめられ、一日があっという間に過ぎてしまいました。私も皆さんの名前を少し覚えることもできたかな？と思います。チア・にっぽんのマガジンで、知っている御家族の記事を読む楽しみが増えました。
栃木 若生千早

- ・ガンバレ！チア・にっぽん。奈良 内藤雄二郎
- ・子供たちに夜、聖書を読む時間を大切にしたいと思います。稲葉さんの巻頭言に励まされます。東京 坂々真理子
- ・今年も御活躍をお祈りしております。大阪 上田利昭
- ・尊いお働きに感謝いたします。奈良 江利口 友美
- ・お子様達にイエス様のご祝福ございますようお祈り申し上げます。大阪 吉田さつき



メキシコ・アメリカから二人が帰国してちょうど一週間が過ぎ、ようやく日本の時間と生活に慣れてきたようです。昨日ルツと写真やビデオの整理を少し手伝いながら異国の地で、多くの方に支えられ主にあるたくさんの交わりを与えられて楽しいときを過ごさせて頂いたなと改めて感謝です。これから教会で、ホームスクールで、今回の旅行で得た恵みをどう反映し生かしていこうか二人なりに考えているようです。今週ルツたちの家の教会が我が家であるのですが、メキシコ料理をつくって新しい人を誘おうと計画しているようです。たくさんの恵み、主にある愛、そして新しい感動と刺激を感謝します。チアの働き、新ジーザスの製作の上に主の豊かな祝福がありますように！先週キッズハウスを我が家でしたときの写真送ります。（安奈がエミリちゃんからプレゼントされた帽子をかぶっています。）
札幌 鍵和田 憲昭



ご無沙汰しています。ニュースレターありがとうございます。その後主人も守られ、元気になっています。私たち家族も、次の一步をどうしたらいいのか祈っています。そんな中、稲葉さんの記事は本当に励まされました。「神に愛されている人よ。恐れるな。安心せよ。強くあれ。」本当にそうだな〜と平安が与えられました。また次の一步がはっきり決まったらお知らせします。いつも助けられてばかりで、いつかお返し出来るようにしっかり神様のことを子ども達に伝えていきます。4月からいよいよ長男が1年生！がんばります。

ps. 2008.10.14生まれ 恵理也 です。新入りもよろしく願います。
福岡 渡辺 英治&礼子

チアの皆様へ。ハレルヤ！娘（麻衣）の感謝の報告です。1月31日にお腹に激痛を覚え、聖書学院近くの病院へ行きました。病院で手術を勧められ、救急車で設備のある病院へ搬送され、私たちも駆けつけました。翌日手術となりましたが、術後の経過も良く、7日に退院しました。最善をなしてくださった主に感謝します。

聖書学院の「雪まつり伝道」実習は入院中で行けませんでした。病室でお友達になった60代と70代のおばあちゃんにパワーフォーリビングと賛美歌のCDを渡し伝道していました。2人とも若い時に教会へ行ったことがあるそうです。メールアドレスも交換して退院後も交流ができそうです。麻衣は、「私って同世代の友達より年上が多いんだよね（笑）」と話しています。目まぐるしい中での突然の出来事でしたが、麻衣にとっても私たち家族にとっても、この経験は益になると思っています。「わたしは、あなたたちのために立てた計画をよく心に留めている、と主は言われる。それは平和の計画であって、災いの計画ではない。将来と希望を与えるものである。そのとき、あなたたちがわたしを呼び、来てわたしに祈り求めるなら、わたしは聞く。」エレミヤ29：11-12。麻衣は今日から学院の授業に出席しています。お祈りありがとうございます。

札幌 笹山 科子

稲葉先生。先日はありがとうございました。今回で8回目のセミナー、先生のことを待っておられる方々が、日本はもとより世界各地におられるのに、毎年のようにお呼びたてをして心苦しいですが、快く(?)来てくださる先生のご好意に甘えさせていただいています。また、来年もお招きするつもりですが、よろしいでしょうか!? さて、今回は新しい方々も含め、40名以上の方が参加してくださいました。口々に、「来てよかった」「教えられた」とおっしゃっていました。また、チアの書籍も土・日の礼拝後にも多く求められ、かなり関心が高まっている感じです。UICSもこの4月から6年目を迎え、新しいステージに入るような気配を感じています。けれども、いつも原点を忘れず、私たちの目指すものをしっかり見つめていきたいと思えます。どうぞ、これからもご指導のほど、よろしく願いいたします。映画製作のためにも、続いてお祈りさせていただきます。2ヶ月に3回の来日と伺い、「ハードだなあ。そしてタフだなあ」と心配したり、感心したりでしたが、「エコノミークラス症候群」にはくれぐれもお気をつけください。健康が守られ、先生がますます用いられますよう、お祈りしています。それでは、またコンベンションでお会いしたいと思います。重ねて、今回のご奉仕、本当にありがとうございました。シャローム

PS: 今月、UICS生で、まだ洗礼を受けていなかった生徒が2名、洗礼を受けることになりました。感謝です!

宇都宮 UICS 大角 健一

おとといは恵みの時を感謝です。とても楽しかったです。早稲田大学へのフィールドトリップも良かったし、たこやきもおいしかったです^^。最近、HS反対の方から言われた言葉に落ち込んでいたのですが、大いに励ましと慰めを受け、主に感謝です。わきこさんの赤ちゃんのためにお祈りしています。 東京 白川晶子

関東ミニ集会。チアのイベントに家族で参加したのは初めてでした。後ろの方に居て、聞くだけだろうと思ってたら違いました。陽川さんが二人いらっしゃる事を知り、(妹の芳枝スタッフはマガジン・ビデオ・パンフ・デザイン&編集) 写真やブラウン管のみの方だった稲葉さんと話し、色々驚きがあってよかった。 匿名希望

チャーチ&ホームスクール5年目の息子理生が高認合格し、大阪芸術大学の通信制合格しました。サマーキャンプでのLIT、そしてお祈りありがとうございます。

鳥取 三島 奈緒美



北海道ホームスクーリング交流会の新年会

今年もかなりの人数。盛大でした。(3世代集まった家族も!) つきたての本格杵つき餅に、持ち寄ったいろんなトッピング、恒例の鍵和田家によるお雑煮もあり、おいしくて楽しかったです。小さな子供たちも、子供用の杵でいっしょうけんめいつきました。そのあとは、ねんど遊び気分、粉まみれになって餅を丸めて食べました。北海道は寒いけど、ホームスクーラーはアツいです!

ブラウン家も試行錯誤しつつ、他のホームスクーラーの助けをいただきつつ、主の道と確信して、日々、過ごしております。子供たちはすくすく育ち、よく私や夫のために祈ってくれます。子供たちが祈るとき、主が、ほんとうに、じーっと聞いておられる実感があって、恵まれます。感謝なことです。これからもよろしく願いいたします。

札幌 ブラウン明子

先日は、大変お世話になりました。いつも白馬セミナーからコンベンションの間が長いよね。なんて話していましたが、この様なミニ集会是私達にも大変励ましになりました。また白馬セミナーなどでも感じたことですがチャーチ&ホームスクーラーが増えているナァと思います。特に中学からとか途中からの方々が目が開かれて、スタートされている事は素晴らしいことだと思います。この様なミニ集會などは質問などもしやすいのではと思いました。また応答されている方々もわかりやすく、丁寧に答えて下さり、安心されたのではと思いました。夏みかん&ミホちゃん先生も子ども達に好評でした。毎年ミニ集會みたいなものがあるといいですね。稲葉さんのメッセージもとてもよかったです。初心にかえる大切さを教えられました。LITのティーン向けの集會なども育てている子供のためにいいかもと思いました。

埼玉 片岡 郁子

チア・にっぽん 販売ランキング

2007年間 売り上げ ベストテン (1月~12月)

- 1位 『聖書が教える恋愛講座』
- 2位 『聖書が教える結婚講座』
- 3位 『誘惑に負けないために』
- 4位 『神の心にかなう妻』
- 5位 『親と子のコミュニケーション』
- 6位 『世界の始まり』
- 7位 『クイックバイブル』
- 8位 『レガシー』
- 9位 『聖書が教える親の道』
- 10位 『夫婦のきずなを強めるために』

2008年 1月

- 1位 『神の心にかなう妻』
- 2位 『親と子のコミュニケーション』
- 2位 『聖書が教える恋愛講座』
- 4位 『聖書が教える結婚講座』
- 5位 『白馬セミナー2007年講演CD』
- 6位 『誘惑に負けないために』
- 7位 『母なるあなたへ』
- 8位 『聖書が教える親の道』
- 9位 『6歳までの子育てレッスン』
- 10位 『社会性のワナ』

2008年チア・にっぽん カレンダー

- ラスベガス Japanese コミュニティー チャーチ
3月2日(日) <予定>
- JECヒルズチャーチ(大阪・熊取町) (稲葉寛夫)
3月30日(日) <予定>
TEL 0724-53-4106
- 関西ミニ学芸会&チャーチ&ホームスクーリングセミナー
4月1日(火) <予定>
主イエスキリスト教会 TEL 06-6365-7932

●チア・コンベンション2008

- ・関西 5月23(金) - 24日(土)
生駒聖書学院
(奈良県生駒市俣口町951、<http://www1.kcnr.jp/~bc/>)
- ・東京 5月30(金) - 31(土)
国立オリンピック記念青少年総合センター
(東京都渋谷区代々木神園町3-1、<http://nyc.niye.go.jp/>)

- ◆主講師 テッド・トリップ博士
(『聖書が教える親と子のコミュニケーション』著者)

●サマーキャンプ2008 in 仙台明泉学園

- 7月31日(木) - 8月2日(土) (予定)
※格安バスあり(関西発7月30日、東京発は日程調整中)
※LITは7月29日集合(格安直行バス:関西は28日夜、
大阪ヒルトンホテル駅から出発、東京は29日朝、JR
渋谷駅前から出発)。

●励ましとチャレンジセミナー in 白馬

- 11月20(木) - 22日(土) (予定)
◆主講師 ルー・プリオロ博士
(『キレル子どもたち』『神の知恵と親の情熱』著者)

<日程調整中のセミナー>

- J-HOUSE(大阪・大阪市)
TEL 06-4709-7040
- インマヌエル名古屋教会(愛知・名古屋市)
TEL 052-411-0687
- 恵泉キリスト教会関宿チャペル(千葉・野田市)
TEL 04-7196-2831

GLEEM2008年 6カ月のホームステイ in カナダ

春のプログラムに参加している生徒さんたちの近況が、グリーム・スタッフのジョン・キムさんから送られてきました。ぜひ、引き続き、お祈りください!

「彼らはカナダでの生活にも慣れてきたようです。韓国人の生徒たちとも仲良くやっています。最近、小林拓馬さんらは韓国人の生徒と卓球をして楽しんでいます。彼らの希望で私はギターも教えているところです。

弥生さんと雪菜さんは賛美チームに参加しています。全員で共に賛美できるというのは本当に素晴らしいですね!」(ジョン・キム)

<秋のスケジュール>

- 7月7日 現地到着
- 7月11日 プログラム開始
- 12月17日 授業最終日
- 12月18~21日 ビクトリア旅行
- 12月22日 帰国

お問い合わせは事務局まで。

<銀行からもお振込が可能に!>

会費や献金などの代金が、銀行からもお振込ができるようになりました。口座は以下になります。どうぞ御利用下さい。

三菱東京UFJ銀行
支店名: 赤羽駅前支店
ホームスクーリング・ビジョン株式会社
口座番号 1746716

チア・にっぽん事務局

〒169-0051 東京都新宿区西早稲田 2-17-32-201

TEL 03-5155-9212 FAX 03-5155-9213
メール office@cheajapan.com

CHEA Japan LA Office
1012 N.Rose St. Burbank CA 91505 U.S.A